

## 1 平成24年4月1日から同年9月30日までの財政の状況

### (1) 財政の動向

平成24年度の一般会計歳入歳出当初予算は、442億200万円であり前年度に比べ5.2%増、22億400万円増加している。

これは、保育園運営費委託事業、運河駅施設整備事業、公園等放射能対策事業の経費が増加したことが影響したものである。

また、6月の流山市議会第2回流山市議会定例会において、小中学校などの子どもが多く利用する施設の除染対策事業の他、私有地の除染を前提に行う放射線測定業務などを緊急的に増額補正したこと、さらに、森のまちエコセンターの放射能対策事業として、旧し尿処理施設解体設計業務委託料を新たに計上したこと等によって、9月末現在の予算現額は460億1,507万4千円となっている。

歳入では、昨年の9月末現在と比較すると、市税のほか、地方交付税、国庫支出金、諸支出金等が増額となった影響で、予算現額は昨年度に比べ約18億1,210万7千円増額となっている。

また、歳出では、土木費が運河駅施設整備事業に係る経費の増加等により、予算現額は昨年度に比べ14億2,003万4千円、民生費が、保育園運営費委託事業に係る経費の増加等により11億3,315万6千円増額となっている。

一般会計と特別会計の9月末現在の執行状況は(3)収入及び支出の概況のとおりである。